



春校だより 11月号

令和2年11月20日
静岡県立天竜高等学校春野校舎

◇ 副校長あいさつ ◇

「実りの秋」

猿田かおる

10月の半ばを過ぎ、急速に秋が深まってきました。校門に続く坂道の入口には、今年も栗がたくさん実っています。

10月7日に予定通り、体育大会を行いました。今年は新型コロナウイルス感染予防のため、保護者の方々をはじめ地域の方々のご来場をお断りしての実施となり大変残念に思います。生徒たちは、感染予防に注意を払いながらも精一杯競技に取り組み、素晴らしい活躍や輝くような笑顔を見せてくれました。春校だより体育大会特集号をホームページで公開しています。ぜひご覧ください。

また、先日、本年度の「天竜文学賞」受賞作品が決まりました。選考委員に立候補した本校の生徒たちも二俣校舎まで出かけていき、選考会議に出席しました。大変活発な意見交換の場となった、と聞いています。そこで選ばれた今年度の受賞作品は、深沢仁さんの『この夏のこともどうせ忘れる』（ポプラ文庫ピュアフル）です。5編の短編から成る1冊です。今、私も少しずつ読み進めているところです。勤務時間前や昼休みの時間に読んでいますが、物語に引き込まれてしまい、うっかり時間を忘れてしまいそうな時もあります。

「新しい生活様式」という言葉が世の中に浸透してきたなか、四季は今までどおり移り変わっていきます。自分自身はもちろんのこと、周囲の人も思いやる気持ちを常に持ちつつ、生徒たちにはスポーツや読書、そして学習活動、学校行事に取り組んでいってほしいと思います。

保護者の皆様、春野町の地域の皆様、これからも春野校舎の生徒たちの活躍を見守り、励ましてくださることを願っております。

◇ 第2回木の文化 ◇ 9月25日（金）1年生

第1回木の文化では林業講座とチェーンソー体験を行いました。今回は静岡森林エネルギー研究会より酒井先生をお招きし、森林の働きについての講義を受けました。講義を受けた後は、斧を用いた薪割体験を行いました。11HR 増田愛奈さん「薪割のお手本を見たときは簡単そうだと感じました。しかし、実際に体験すると斧は重く、薪を割るときも斧を力強く振り下ろさないと割れませんでした。先生に教えてもらい、うまく割れたときはうれしかったです。」12HR 山下航太さん「森林保全が温暖化に効果的ということは知っていましたが、木を切った後でもバイオマスエネルギーとして二酸化炭素の削減に役立っていることは初めて知りました。前回とは違った『木』の役割を知ることができました。」



◇ 体育大会 ◇ 10月7日（水）

今回の体育大会は、今年度最初の学校全体でのイベントとなりました。午後からはあいにくの雨模様でしたが、1年生から3年生まで全員が懸命に努力し、クラスメイトを応援する姿が見られました。

31HR 西村恵美さん「私はケガで競技に出られませんでした。みんなが全力で競技に取り組む様子を見て私も楽しく応援できました。クラスの団結力も見られ、3年間で一番いい体育大会になりました。今後ケガには気を付けます。」32HR 鈴木伸哉さん「練習ではうまくいかなかったことも多くありました。しかし、本番はクラスのみで協力して総合優勝することができました。残りの学校生活もクラス全員で協力して、たくさんの思い出を作りたいです。」

21HR 佐藤勇樹さん「どの種目も全力で取り組みました。特に台風の目ではチームの人たちと息を合わせて今までで一番速いスピードで走ることができました。とてもよい体育大会になりました。」

12HR 石切山由依さん「ほとんどの競技で先輩達に勝てず大きな差を感じました。しかし、200m 走では賞状をもらうことが



できてうれしかったです。来年はクラス全体で優勝を目指して頑張ります。」



◇ 遠足 ◇ 10月23日(金) 1年：富士宮市散策(富士山世界遺産センター他)
2年：秋葉山散策・レクリエーション 3年：つま恋

あいにくの雨模様でしたが、それぞれ秋の1日を楽しみました。2年生は修学旅行が延期になったため、秋葉神社下社で権祢宜さんのお話を聞き、校内でレクリエーション活動を行いました。

11HR 小川翔太郎さん「この遠足で富士山や富士宮市のことを知ることができました。ボウリングではストライク1本・スペア3本を決められてよかったです。みんなの私服姿も新鮮で、さらに交流も深められてとても楽しい1日になりました。」

21HR 吉田陸さん「本来は修学旅行の最終日だったのに学校にいる。修学旅行は楽しみでしたが、クラスの人々と楽しむことができました。秋葉神社に行ったり、カレーを作ったりして中間テスト後の良いフレッシュになりました。」31HR 儘下叶人さん「今年はコロナでたくさんの行事が中止になったので、この遠足をとても楽しみにしていました。みんなでレクリエーションをしたり、温泉に行ったりしました。また温泉のメンバーでどこかに行けたらいいなと思います。」



【天竜文学賞】

天竜高校では、ここ1年間に出版された高校生も共感できる小説に「天竜文学賞」を贈っています。今年度も選考委員長の司会のもと1時間半に及ぶ討議が行われました。討議の結果、満場一致で深沢仁さんの『この夏のこともどうせ忘れる』（ポプラ文庫ピュアフル）が受賞作に決定しました。

7月：選考委員へのノミネート本貸出（1人4冊）

8月：校内選考会議

9月：代表者選考会議（春野校舎・二俣校舎合同）

12月：著者を招いて授賞式



11月・12月の行事予定

〔11月〕

6日(金) 春笠祭(校内発表のみ)

11日(水) 春老連の方たちと触れ合う会
(1年)

25日(水) 消費者講座

27日(金) 高大連携講座(静岡県立大学)
(2年)

〔12月〕

2日(水)～4日(金) 期末試験

4日(金) 進路ガイダンス(1、2年)

9日(水) キャンパスツアー(静岡大学・常葉大学草薙キャンパス)

内容についてのお問い合わせは、

〒437-0625 浜松市天竜区春野町堀之内 284 ☎053-985-0306 天竜高校春野校舎内 総務・図書課 までお願いします。

※カラー版「春校だより」は天竜高校春野校舎 HP で!

天竜春野校舎

検索